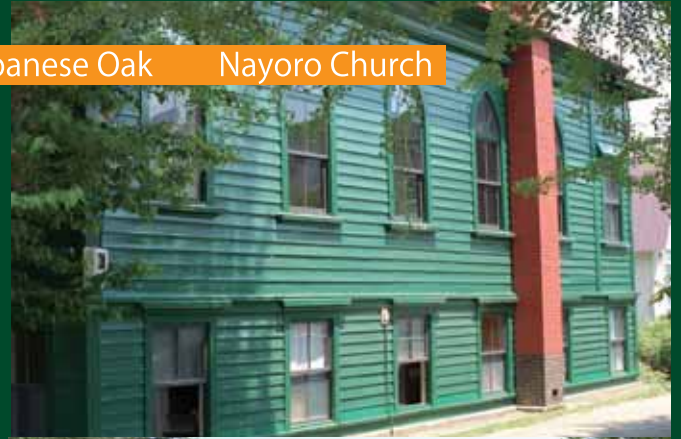


# 大切にしたい歴史 名寄市の指定文化財

History We Value 2 Cultural Assets

A Grove of Japanese Oak

Nayoro Church



## 名寄教会会堂(有形文化財)

旧指定年月日 平成14年11月27日  
所在地 名寄市大通南2丁目

日本基督教団名寄教会の会堂は、1909(明治42)年に建てられた現存する市内最古の洋風建築です。会堂は、礼拝などの宣教活動に留まらず、建築当初から講演会や講習会などを通して新しい文化を広める役割を果たしてきました。1923(大正12)年には名寄で初の幼稚園開設のため、基礎を当地初のコンクリートとし、半地下を増築しました。その後数回の補修をしましたが、建物本体は、建築時のままです。

## ミズナラ林(記念物)

旧指定年月日 平成14年11月27日  
所在地 名寄公園(名寄市字緑丘3番地、他)

名寄公園を中心としたミズナラ林は、周辺を含め約10haにわたり1,200本あまりが生育しています。道北内陸部は、ミズナラ良材の産出地ですが、利用価値が高いために伐採され、まとまった林はあまり残っていません。緑丘地区は、開拓当初からその一角が公園予定地とされ、自然林を残す方針で公園づくりが行われてきた経過がありますが、市街地に隣接する場所にまとまったミズナラ林が保存されていることは貴重といえます。

A "Gui" Pine Tree

The Lion Dance in Furen



## 風連獅子舞(無形文化財)

旧指定年月日 昭和52年4月1日

所在地 風連町字瑞生4164番地下多寄神社

風連下多寄は、明治36年頃から富山県からの移住者が多い地区です。その関係で、富山県南砺市(旧東砺波郡井波町)から獅子舞一式を持ち込み、明治41年8月、神社創建新築落成を記念して地元青年らにより「下多寄獅子舞」として奉納されました。大正以降、各地でも披露され、昭和37年に「風連獅子舞」と改め、現在も「風連獅子舞保存会」により郷土芸能として受け継がれています。

## グイマツ(天然記念物)

旧指定年月日 昭和53年4月1日

所在地 風連町字東風連3395番地(東風連子供と老人福祉館前庭)

指定のグイマツは、大正2年頃、東風連地区の神野熊十郎氏が敷地内に植樹していたものです。大正9年に、水田への転換を記念して十数本を東風連小学校に寄贈し、そのうち1本を昭和8年の校舎改築記念樹として北玄関前に移植しました。